

新 市 建 設 計 画

附属資料

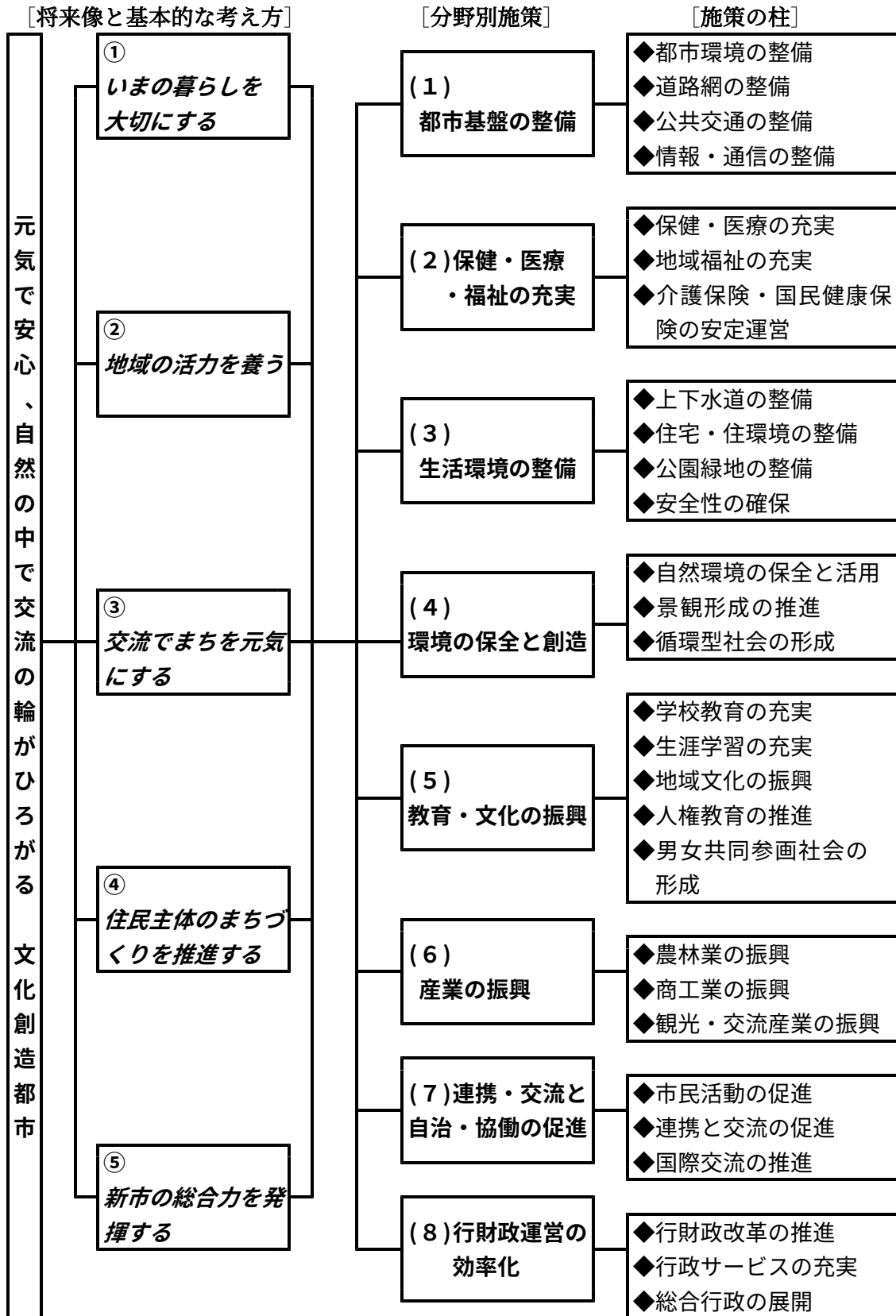
那賀 5 町合併協議会

1 新市建設計画の構成

項 目	内 容
第1章 序論	
1 合併の必要性和効果	少子高齢化等の社会的潮流、新たな行政課題や地方分権に対する対応など、5町合併の必要性についての検討を行いました。 また、平成16年4～5月に実施しましたアンケート結果の検討も行いました。
(1) 合併の必要性	
(2) 那賀5町合併によって期待される効果	
(3) 住民の意識と計画課題	
2 計画策定の方針	計画策定全般にわたり、趣旨、構成、期間、方針等を明示し、計画の大綱を定めました。
(1) 計画策定の趣旨	
(2) 計画の構成と期間	
3 新市の概況	新市の概況について、5町の位置・地勢、歴史的な背景を整理するとともに、人口の推移などの把握を行い、地域の現状の分析を行いました。
(1) 位置・地勢	
(2) 交通	
(3) 人口	
(4) 土地利用	
(5) 各町の概況	
第2章 基本構想	
1 新市建設の基本方針	新市の目指すべきまちづくりの方向性を検討し、その実現に向けて基本目標、基本的な考え方を設定しました。
(1) 新市建設の理念と将来像	
(2) 将来像を実現するための基本的な考え方	
2 人口の見通し	平成27年人口見通しを設定しました。
3 土地利用構想	地域における土地利用ごとの整備の方向性と、新市の構造を3本の都市軸と4つのゾーンで構成する基本方針を設定しました。
(1) 整備の全体方向	
(2) 新都市の構造	
4 新市発展プロジェクト	新市として発展するための条件を「ひと」と「地域らしさ」の2項目に絞り、それを実現するため必要と思われる事業を「新市発展プロジェクト」として位置付けました。
(1) いきいき人・まちプロジェクト	
(2) きらきら土・水・緑プロジェクト	
第3章 新市のまちづくり施策・主要事業	
1 施策の体系	基本構想の実現に向け総合的かつ計画的に施策を展開するため、8つの分野別施策を設定しました。
2 分野別施策・主要事業	
(1) 都市基盤の整備	
(2) 保健・医療・福祉の充実	また、分野別施策では、どういう施策展開が必要かなど検討を行い、新市の主要事業を設定しました。
(3) 生活環境の整備	
(4) 環境の保全と創造	
(5) 教育・文化の振興	

(6)産業の振興	
(7)連携・交流と自治・協働の促進	
(8)行財政運営の効率化	
第4章 新市における和歌山県事業の推進	
1 和歌山県の役割	新市において推進すべき和歌山県事業について、和歌山県との協議をふまえ、調整を行いました。
2 新市における和歌山県事業	
第5章 公共的施設の統合整備方針	
	住民サービスの低下を招かないよう適正に配慮し、各地域のバランス及び財政状況を勘案し、検討を行う方針を設定しました。
第6章 財政計画	
1 基本的な考え方	歳入・歳出の各項目ごとに過去の実績や経済情勢等勘案し、合併初年度から平成27年度の11年度間について普通会計ベースで作成しました。 また、作成にあたっては、分野別主要事業、合併にともなう経費節減、合併に係る特例措置の活用等を反映させるとともに、健全な財政運営に必要な経費を見込んでいます。
2 財政計画	

2 将来像と施策の体系



新市建設計画「主要事業」一覧表

(1) 都市基盤の整備

(市民の活動力を高める都市基盤づくり)

事業名	
地籍調査事業	
県道整備事業(負担金)	
都市計画道路整備事業	
町道整備事業	
農道整備事業	
JR駅舎周辺整備事業	
コミュニティバス運行事業	
事業費合計(単位:百万円)	18,300

(2) 保健・医療・福祉の充実

(みんなが笑顔、すこやか安心の暮らしづくり)

事業名	
老人福祉施設建設事業(負担金)	
保育所統合事業	
保育所耐震整備事業	
事業費合計(単位:百万円)	1,300

(3) 生活環境の整備

(快適・安心・うるおいのある地域づくり)

事業名	
農業集落排水事業	
火葬場建設事業	
公園整備事業	
河川改修事業	
ため池整備事業	
防災対策事業	
庁舎耐震整備事業	
事業費合計(単位:百万円)	6,400

(4) 環境の保全と創造

(豊かな自然におもいやるころをもった環境づくり)

事業名	
ゴミ処理施設建設事業	
事業費合計(単位:百万円)	8,000

(5) 教育・文化の振興

(明日を拓く、創造力はぐむひとづくり)

事業名	
新設県立高校建設事業	
学校体育諸施設整備事業	
学校施設耐震整備事業	
運動公園整備事業	
生涯学習センター建設事業	
公民館整備事業	
歴史文化施設等整備事業	
事業費合計(単位:百万円)	13,400

(6) 産業の振興

(地域の活力を支える魅力ある産業づくり)

事業名	
広域営農団地農道整備事業(紀の里地区)	
中山間地域総合整備事業	
農道・農業施設等整備事業	
農業観光施設整備事業	
事業費合計(単位:百万円)	3,700

(8) 行財政運営の効率化

(効率的な行政運営にもとづくまちづくり)

事業名	
新庁舎建設事業	
事業費合計(単位:百万円)	4,900

那賀5町の将来のまちづくりに関する 住民意識調査

◎ 問11（自由意見）のとりまとめ方法について

問11-1～3では、新市の将来像、住民自治、合併に対する意見を求め設問を設定しましたが、それぞれがはっきりと分けて記述されていません。こうしたことから、共通した下記分類で意見の数を集約し、1. 2. 3各設問にふさわしい代表的な意見（建設的な意見）を各10～20程度掲載したいと考えます。

【分類】

- (1) まちの基盤や安全性
- (2) 生活環境や住宅
- (3) 健康づくりや福祉
- (4) 教育や生涯学習活動
- (5) 産業や就業機会
- (6) 住民の自治やコミュニティづくり
- (7) 行財政
- (8) まちの将来像・イメージ
- (9) 合併への肯定的な意見
- (10) 合併への否定的な意見
- (11) 合併に対する留意点・注文
- (12) その他

【分類方法の考え方】

分類は、おおむね新市建設計画第3章（新市のまちづくり施策・主要事業）の順序だてにより、(1)～(7)の項目を設定しました。なお、一部計画と相違するところがありますがご容赦願います。

【まとめの構成】

- 問11-1
 - ・上記分類(1)～(12)分類ごとの意見数
 - ・新市の将来像に関する建設的な意見を20件程度掲載
- 問11-2
 - ・上記分類(1)～(11)分類ごとの意見数
 - ・住民自治・コミュニティづくりに関する建設的な意見を20件程度掲載
- 問11-3
 - ・上記分類(1)～(11)分類ごとの意見数
 - ・合併に関する代表的な意見を(9)～(11)の3分類に対して各10件程度掲載

◎ 各委員に対する報告

問1～10については報告書にまとめ、6月24日開催の第4回合併協議会において事務局報告として対応させていただきましたが、問11の自由意見については、特に説明を加え報告すべき事項ではないと考え、上記【まとめの構成】によりとりまとめ、各委員に郵送等で対応していきたいと考えます。

問11 次の項目について、ご意見や感想がありましたら、お聞かせください。

問11-1 那賀5町の将来についてのあなたの夢やアイデア

問11-2 住民の自治やコミュニティづくりについての方向性

問11-3 那賀5町の合併についてのご意見やご要望

○アンケートにご協力いただき、まことにありがとうございました。

○この調査票を同封の返信用封筒に入れ、**5月7日(金)**までにポストに投函してください。(切手は不要です。)